

おひさまだより

神戸市社会福祉協議会では、若年性認知症交流会「おひさま」の定期開催や、おひさまだよりの発行を通して、若年性認知症のご本人やご家族同士が出会い、若年性認知症についての理解が広がることを目指しています。 No.13 平成27年2月発行

交流会、のぞいてみませんか？～参加者からのメッセージ～

今年度に入って、若年性認知症と診断された方から若年性認知症交流会（おひさま）や若年性認知症特化型デイサービス（おひさまクラブ）について、20件を超える問合せがありました。

問合せまでのルートは、「家族がインターネットで見つけた」「病院で行ってみよう紹介された」、病院の相談員から「介護者が抱え込み、疲れているようで心配。一度ほかのご家族の話聞いてほしい」と紹介を受けることもありました。その内、実際に参加された方は問合せの半数以下でした。日時や場所が合わないという問題もありますが、新しい場所に行くときには少なからず不安を感じるものです。

そこで、参加にふみ出せていない方に実際の参加者の声を届けたいと、兵庫県社会福祉協議会が中心となり、県下の交流会や家族会の情報を集めた紹介シートやリーフレットを作成中です。

おひさまでも、1月の交流会で『交流会参加までに悩んでいたこと、参加してよかった・変わったこと、同じ病気で悩んでいる方へのメッセージ』を書いていただきました。おひさまだよりでも一部紹介させていただきます。

<ご本人より>

※ゆったりしたプログラムでいいと思います。ふみだす勇気はいりますが、まずは第一歩が大切ではないでしょうか。

※参加することで楽しみが広がっていくのでいろいろ行事を楽しんだらよいと思う。

※参加することで元気になった気がする（楽しむことで精一杯）

<ご家族より>

※悩んでいたこと…病気がどのように進行するのか不安

よかったこと…同じ病気を持った者同士が集まれる 場所時間を共有できること

変わったこと…難病ですが、普通の病気だと思えるようになった

「前を向いて、一歩前にふみだす勇気」

※初めて交流会に出席させて頂いたときは、自立支援の事、精神障害者手帳の事、いろいろある手続きの事が勉強になりました。

※同じ病気で悩んでいる人なので、他の人には言えない事でもお話ができます。

※参加するまでが大変だと思いますがスタッフの方がとても優しく、交流会自体の雰囲気がとても温かいので参加すると本人も介護者もすごく救われると思います。本人が抵抗があって参加することを拒むようでも、何とか連れて来て頂けたら上手に対応して下さるので是非参加してみてください。

※交流会に最初は抵抗あって、参加しにくかった。思い切って参加したところ、同じ悩みを持つ人たちとの情報交換等、明るく楽しく過ごせて元気をもらいました。1ヵ月に1回ですが楽しみになっております。

一緒に乗り越えてきた
介護者メンバー◎バス
ツアーにそろって参加



※交流会には色々な知恵や情報があります。「参加」することで色々なしほりから解放され、新たな気持ちにリセットすることができます。

※自分ひとりでどうなる事やら、このまま人生終わりかなと思っていたのが、他の人に負けぬよう介護するぞとの勇気をいただきました。

<ボランティアさんより>

※一人ではないのよ認知症。皆で話し合い、力をつけて、同じ病気の人に発信していきましょう

※仲間がそろうといろんな話（楽しいこと、悩み）ができて、気持ちがラクになりますよ！

一人で悩まないで、みんなでアイデアを出し合って楽しく過ごしましょう！

掲載させていただいたメッセージからも参加までに色々不安があったのだとわかりました。

同時に、参加してよかったことも読みとっていただけるかと思えます。スタッフが事前にお電話やお伺いすることも可能です。悩まれている方がいらっしゃれば、少しずつ、前に進んでみませんか。

「新オレンジプラン」が発表されました。おひさまもがんばっていきます！

1月27日、政府が進める認知症施策として、厚生労働省より「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続ける社会の実現を目指す」ことを基本的な考えとした『新オレンジプラン』が発表されました。

当事者の意思が尊重されるということは、当然ですが大切なことですよね。今回の施策策定には、当事者団体からの提言も取り入れられました。

おひさまにも、就労中の方、介護保険等のサービス利用をされている方・いない方、お一人暮らしの方など様々な生活環境の方にご参加いただいています。様々な方が集まってくるからこそ、ご本人・ご家族の生の声を聞き、個別の課題も一緒に考えることができます。すぐに解決につながるものばかりではないですが、個別支援の経験を積み重ね、認知症のご本人やその家族が、本当に必要としているサポートをしていける社会をつくっていけるよう、他機関と連携し交流会の継続、情報発信に努めていこう！と思いを新たにしました。

☆おひさま講習会のお知らせ☆ ～社会保険制度について聞いてみよう～

3月のおひさまは、社会保険労務士の中辻先生をお招きし、傷病手当金、障害年金、失業給付など若年性認知症と診断をうけた方が使える社会保険制度についてお話いただきます。

「どんな制度が使えるの？」「どこで手続きすればいいの？」など、ちょっとした疑問もこの機会に聞いてみませんか？

日時：平成27年3月21日（土）13：00～14：30（予定）

講師：中辻社会保険労務士事務所 中辻 優 様

午前中は、ご家族情報交換会の予定です。講習会のみのお参加もお待ちしています。

参加は、2月末頃発行のおひさまのチラシで募集します。



先日NHKでも特集されていた、認知症のご本人による「認知症当事者の会」。インターネットを利用する方も多く、当事者同士の交流サイト「3つの会@web」も立ち上げていらっしゃいます。認知症のご本人の声や経験の書きこみ、様々な情報が掲載されています。一度のぞいてみられてはいかがでしょうか。

<発行・お問い合わせ先>

神戸市社会福祉協議会 福祉事業課

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32

こうべ市民福祉交流センター4階

電話 078(271)5316

FAX 078(271)5366

Mail zaitaku@with-kobe.or.jp

URL http://www.with-kobe.or.jp

